※令和４年度以降入学生用

学校番号	2001

令和８年度　家庭科

教科	家庭科	科目	うきうきソーイング	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	生活学 Navi2025　資料＋成分表（実教出版）（継続使用）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

ソーイングの世界の魅力に触れ、被服製作・手芸に関する材料・道具・縫製技術などの基礎的知識・技術を身につけましょう。
豊かな感性を磨き、生活を創造することの喜び・楽しさを通して、自己や他者の衣生活においてその知識や技術を活用する能力と態度を身につけましょう。
衣生活ついて多面的に探究し、豊かな社会のあり方や、持続可能な地球環境について考察を深めましょう。

2　学習の到達目標

・小物製作を通して手作りの楽しさを知り、手縫い・ミシン縫いなどの基礎縫いの技術を身につけ、自分なりにデザインし、創意工夫することができる。
・衣生活に関する研究課題を発見し、それを探究しようとする姿勢を高め、衣生活を豊かに創造できる能力を自ら養うことができる。
・ソーイングの世界を通して真に豊かなライフスタイルとはどのようなものなのか、世界の民族衣装や日本の衣服の歴史、繊維製品の研究開発・活用例など、衣生活をめぐる環境・文化に触れたり、繊維製品の生産・流通・販売・消費・廃棄の一連の流れに着目して持続可能な地球環境について考察し、暮らしのあり方を見つめ直したり、ユニバーサルデザインの視点から衣生活に求められる条件は個々によって異なるということや多様性を認め合う社会のあり方について考察を深めたりと、衣生活について多面的に探究しようとする姿勢を重視し、実生活においても身近に工夫できることを自ら考案・実践したり、社会に自分の意見を提言したりすることができるようになる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用

観点の趣旨	ソーイングに必要な道具や布などについて、基礎的な知識・技術を身につけている。 ソーイングの世界の魅力に触れ、日本や世界の各地の伝統文化や生活習慣について、その成り立ちを調べ、日本の伝統の美・技に触れる。 先人たちの知恵や工夫に思いを寄せ、私たちと同様に、家族・地域・社会を愛する気持ちが積み重なって衣生活の文化が築かれてきたことに気づく。 ソーイングの実習や調査研究を通じ体験的に学び、衣生活の文化や歴史に関する基礎的知識や技能を習得している。	小物づくりをすることを通し、衣生活文化の奥深さについて探究する。 風土や慣習によってどのような民族衣装があるのか、なぜその地域でその衣文化が育まれてきたのか、その背景について考察を深め、レポート・新聞形式で発表しあい、意見交換をする。 現代・未来社会においての地域及び社会における衣生活の中から問題を見出して課題を設定し、解決策を模索し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を身につけている。	これからの社会を担う生活主体者として、どのような視点が大切か（例えば環境やユニバーサルデザインの視点など）を自ら考え、研究・実践しようとする態度を身につけている。 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の衣生活の充実向上を図るために、実践しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定（１・２学期末にも仮評定を算出）にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)

※令和４年度以降入学生用

一学期	ソーイングの基礎	・ソーイングの学び方 ・ソーイングの道具・布の種類 ・ソーイングの文化・歴史に触れよう ・作品A（基礎編）製作	a：ソーイングに必要な道具や布などについて、基礎的な知識・技術を身につけている。 ソーイングの世界の魅力に触れ、日本や世界の各地の伝統文化や生活習慣について、その成り立ちを理解し、日本の伝統の美・技に触れ、先人たちの知恵や工夫に思いを寄せ、私たちと同様に家族・地域・社会を愛する気持ちが積み重なって衣生活の文化が築かれてきたことを理解している。 b：身近な衣生活をめぐる課題を自分の問題として見出して課題を設定し、実践を評価改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして、生涯を見通して生活の課題を解決する力を身につけている。 c：衣生活において自分らしい生き方や、社会の一員としての責任、よりよい社会の構築に向け、適切な意思決定に基づいて課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、より良い社会の課題に向け、地域社会に参画しようとするとともに、衣生活を創造し、実践しようとしている。	ワークシート 発表 作品	ワークシート 発表 作品	授業観察 ワークシート

※令和４年度以降入学生用

二学期	ソーイングの技術を向上させ、ソーイングを楽しもう	・作品B(応用編①)製作 ・ライフスタイルと環境を考える ≪新聞づくり≫ ・作品C(応用編②)製作	a:ソーイングの技術的な基礎を踏まえ、１回目より少し応用編になる作品を製作することを通し、ソーイングの技術をより向上させることができる知識・技術を身につけている。 衣生活をめぐる消費生活の現状と課題、消費行動における意思決定の重要性、消費者保護の仕組みなどについて理解するとともに、生活情報の収集・整理が適切にできる。 b:衣生活における経済の管理や計画の重要性、自立した消費者として、生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動することや、責任ある消費について、問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして、衣生涯を見通して生活の課題を解決する力を身につけている。 ｃ：衣生活において自分らしい生き方や、社会の一員としての責任、よりよい社会の構築に向け、適切な意思決定に基づいて課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、より良い社会の課題に向け、地域社会に参画しようとするとともに、衣生活を創造し、実践しようとしている。	ワークシート 発表 作品	ワークシート 発表 作品 新聞	授業観察 ワークシート

※令和４年度以降入学生用

三学期	世界に一つだけのオリジナルソーイングをデザインしよう	・オリジナルソーイング（リメイク）を考案しよう ・作品D(応用編③)製作 ・ユニバーサルデザインについて考える ≪小論文作成≫	a:ソーイングの技術的な基礎を踏まえ、オリジナルデザインを自ら考案し、作品（リメイク）を製作することができる知識・技術を身につけている。 ユニバーサルデザインの視点から衣生活をめぐる課題を発見し、誰もが豊かに衣生活を楽しめるようになるための生活情報の収集・整理が適切にできる。 b:誰もが豊かに衣生活を楽しめることの社会をどのように構築していくべきか、自立した消費者として、生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動することや、責任ある消費について、問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして、衣生涯を見通して生活の課題を解決する力を身につけている。 ｃ：誰もが衣生活において豊かさを実感できる社会づくりについて探究し、自分らしい生き方や、社会の一員としての責任、よりよい社会の構築に向け、適切な意思決定に基づいて課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、より良い社会の課題に向け、地域社会に参画しようとするとともに、衣生活を創造し、実践しようとしている。	ワークシート 発表 作品	ワークシート 発表 作品 小論文	授業観察 ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度